

スタートバーンとワコム、アートブロックチェーンネットワークを活用した デジタルアート作品の権利保護および流通基盤構築へ向けて協力

startbahn



このたびスタートバーン株式会社（代表取締役：施井泰平、以下スタートバーン）と、株式会社ワコム（代表取締役社長：井出信孝、以下ワコム）は、スタートバーンが推進するアートの評価・流通のためのインフラ「Art Blockchain Network（以下ABN）」とワコムの「デジタル署名認証技術」を連携したデジタルアート作品（コンテンツ）の権利保護および流通基盤構築へ向けて協力することに合意しました。

■提携の背景

現在、世界中でアートの表現手法は多様化しており、タブレットやスマートフォン等のデジタルデバイスで創作活動をする人は年々増加しています。しかしデジタル形式で制作された作品はデータの複製が容易なため、真正性と唯一性を担保した状態でアート市場に二次流通させることが難しく、これまでペンタブレットが普及する一方で、作品の流通市場の形成は進んでいませんでした。

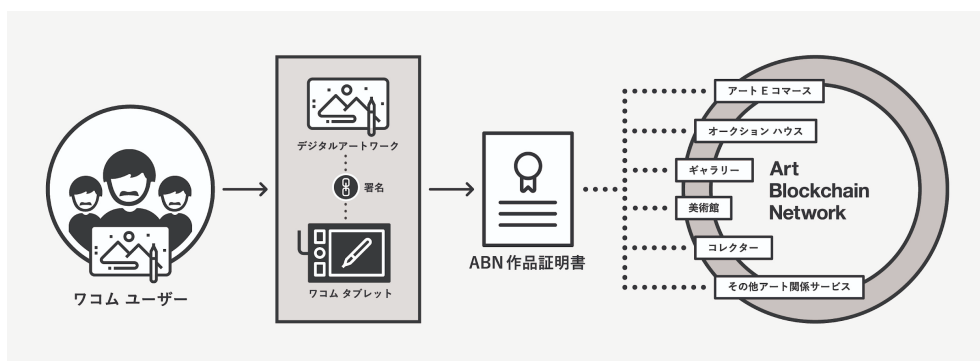
アートの評価・流通のためのインフラ「ABN」の開発を推進するスタートバーンと、世界150の国と地域でペンタブレットを始めとするクリエイティブソリューション事業を展開し、世界トップシェアを誇るワコムは、この問題に共同で取り組み、デジタルアート作品の権利保護および流通基盤構築を通じて、デジタルクリエイターを支援し、日本国内はもとよりグローバルに展開することで、デジタルアートのさらなる興隆に貢献することを目指します。

ABNのウェブサイトはこちら <https://artblockchainnetwork.com/>

■ABNとデジタル署名認証の組合せでデジタルアートの可能性を拡大

ワコムのデジタル署名認証技術を、ブロックチェーンの証明書で作品の流通・著作権管理が可能なABNと連携させることで、ペンタブレット等で創作活動をするクリエイターが自分の作品の権利を明らかにし、二次流通市場で発生した還元金を収益源とすることが可能になります。

また、こうしたアート作品が流通することで、その作品を扱うコレクターやギャラリー、オークションハウスなどが真正性と唯一性を担保したデジタル作品を現在流通するアートと同様に市場で取引することが可能になります。



■デジタルアート、アート市場全体にもたらされる変化

・「デジタルアートを”所有する”」感覚を提供

デジタル署名認証技術により、作者自身の筆跡による「デジタルシグネチャ」が作品に付与されます。この情報はABN上で作品証明書のサインとして扱われ、作品を所有するコレクターには「作家本人が書いた」筆跡を感じさせ、本物のデジタル作品を所有している感覚を提供します。

・クリエイターが使い慣れたツール（ペンタブレット）を經由して、ブロックチェーンを活用

わたしたちは、普段創作活動がメインのクリエイターに余計な手間をかけずにブロックチェーンを活用してもらいたいと考えています。デジタル署名認証とABNの連携は、クリエイターが普段使い慣れたツールを經由した「作品にサインする」という自然でシンプルな手続きで、ブロックチェーン証明書を活用することが可能になります。。

・全てのクリエイターが環境を気にせず、権利を守りながら作品を提供

ワコムが開発を進めるデジタル署名認証技術「WILL™ (Wacom Ink Layer Language)」は、非営利団体による環境整備によってOSやハードウェア、アプリケーション、クラウドサービスなどの垣根を越えて、互換性を気にせず共有・編集できることを目指しています。

この

技術とABNの組み合わせにより、クリエイター自身はOSやハードウェアなどを気にせずにABNを活用し作品の権利を守りながら作品を提供することが可能になると期待されます。

・アートコレクター、アートセカンダリー市場の変化

ABNによってデジタルアート作品に真正性と唯一性を担保し、従来と比べて不正な複製を困難にすることで、コレクターは安心して作品を購入することができます。そしてデジタルアート作品に高値がつく可能性を増やし二次流通で流動性高く扱えることで、アートのセカンダリー市場でデジタルアートを扱う機会をアート業界に提供できます。

またクリエイター本人や作品を所有するコレクターだけでなくアート業界に関わるギャラリー、オークションハウスや美術館などあらゆる人達にメリットを提供します。

スタートバーンとワコムは、今回発表した世界中のデジタルクリエイター支援の取り組みについて、11月27日にANAインターコンチネンタルホテル東京で開催されるデジタル署名認証を含む「デジタルペンとインク」に関する世界最先端・最大級のイベント**Connected Ink 2019**でコンセプトムービーの公開、ブース出展、スタートバーン代表施井の登壇を予定しております。

<http://connectedink.wacom.com/ja/>



スタートバーンについて

スタートバーンは世界中のアーティストそしてアートに関わる全ての人が必要とする技術を提供し、より豊かな社会の実現を目指す会社です。アート流通・評価のインフラとなるArt Blockchain Networkの構築を推進しています。2018年10月のテストネットリリース後、数多くのアート関連事業者がパートナーとして参画し、幅広いフィードバックを踏まえたホワイトペーパーを2019年10月にリリース。その後メインネット公開を予定しています。

<https://startbahn.jp>

ワコムについて

株式会社ワコム（東証一部：6727）は、デジタルペンの技術を通して、「デジタルで描（書）く」体験をお客様の様々なニーズに合わせてお届けする、「テクノロジー・リーダーシップ・カンパニー」です。ワコムのペンタブレット製品は、全世界150以上の国と地域で、映画制作や工業デザインのスタジオ、デザイナー、マンガ家などのプロクリエイターから、趣味でイラストや写真加工を楽しまれる方まで幅広くご愛用いただいております。また、「書いて学ぶ」ことが欠かせない学校や塾など教育の現場、医療現場での電子カルテ等の記入、金融機関等での各種申込書、クレジットカードの電子サイン用にも、ワコムの製品は使用されています。さらには、オフィスや家庭で使われているデジタルペンを搭載したパソコン、タブレット、スマートフォン向けにもワコムのペン技術をOEM提供しており、多くのモバイルIT機器に搭載いただいております。ワコムはこれからも、最先端技術との連携も視野に入れた新しいデジタルペンの体験と価値をお届けしてまいります。

<報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ワコム 広報室 Tel : 03-5337-6702 E-mail: wacom-pr(at)wacom.co.jp